

10月 乳児部だより

令和3年10月25日発行 洗足池保育園



戸外の落ち葉が赤や黄、オレンジへと姿を変え、散歩が一段と楽しい季節になりました。秋から冬へと変わりゆくこの季節は、衣服をこまめに調整しながら、寒さに負けず元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



今月の1コマ

消防車 かっこいいね！！



ゾウさんの上に車を
乗せちゃった！

最近の戸外遊びでは、秋の自然にたくさん触れながら遊ぶ姿が見られます。保育者を真似て落ち葉を頭上から散らし、ヒラヒラと舞い落ちてくるのを楽しんだり、落ち葉を踏んでカサカサと音が鳴るのを面白がったりしています。また、保育者が葉をくり抜いてオバケの顔を作ると、「ちょーだい！」と言いながら手を叩いて欲しい子や、オバケ葉っぱを手を持って走り、友達を驚かせる子がいます。落ち葉の他にも、ドングリに興味を示し、拾ったドングリをじーっと見つめたり、「トトロ！（トトロが好きなドングリだね）」と言い、喜んだりしていました。そのような子ども達の姿から、自然物を入れる散歩バッグを作る事にしました。リスの形の散歩バッグなのですが、顔のパーツのシールを丁寧に貼ったり、サインペンで好きな色を塗ったりし、楽しみながら作る姿が見られました。散歩の際は、このバッグを持って自然物集めをしたいと思ひます。子ども達がどんな物を集めたのか、ぜひお迎えの際にバッグの中身を見てみて下さいね！



みつば組

秋の自然物に興味を持っている子ども達！特にドングリがお気に入り、散歩先で見つけると「あった！」と嬉しそうに保育者に伝えたり、散歩バックに沢山集めたりしています。一人がドングリを見つけると、皆で「どこにあったの？」と聞き、一緒に探す可愛らしい姿が見られていますよ！また、最近では見つけた自然物を使いご飯を作ったり、お店屋さんごっこをしたりして、ごっこ遊びへと遊びを広げています。そこで、先日大好きなドングリの製作を行いました。画用紙に水性ペンで絵を描き、水を付けた筆を重ね、色を滲ませます。『どんぐりころころ』の歌を歌いながら製作をする子や、「緑のドングリにする！」と言って色を選びながら製作をする子など、それぞれ意欲的に取り組んでいました。また、色が滲んでいく様子に興味を持ち、滲む度に「うわーすごい！」「色が混ざった！」と言って、色の変化を楽しんでいましたよ。完成したどんぐりが飾られると「いっぱいだね！」と言って皆で飛び跳ねて喜んでいました！



10月生まれのおともだち

- Y・H くん(3歳)
- T・H くん(3歳)
- S・Y くん(3歳)
- M・K ちゃん(2歳)



11月の歌

- 山の音楽家
- やきいもグーチーパー
- きのこ
- こぎつね